



緑と彫刻のある町

あまぎ



津奈木幼稚園のもちつき大会

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月の行事

- 1日 元旦
- 3日 成人式
- 9日 三種混合予防接種
- 12日 三太郎駅伝
- 13日 成人の日
- 19日 新春親子凧あげ大会

2003
Vol.444

1

PublicRelation 2003 1

発行 ■ 熊本県津奈木町役場 編集 ■ 企画課

〒869-5692 熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木2-123

印刷 ■ 旭印刷株式会社

21世紀はお任せ! 赤ちゃん こんにちわ!!



あらわ まい
荒川 真衣ちゃん
(上下門地区)
平成14年1月23生まれ

パパから一言
マイ日、スマイル
でマイペースにマイ
向きにマイロード
をマイ進してね。

パパ 隆広さん ママ 暁美さん



ほりうち そうた
堀内 颯太くん
(丸岡地区)
平成14年3月21生まれ

ママから一言
いつまでもその笑
顔o(^o^)oを忘れ
ないでね。

パパ 崇志さん ママ 美千代さん

ご寄附・ご芳志お礼 (敬称略)

◎社会福祉協議会へ
【一般寄附】
生活協同組合水光社家庭会
以上の方からご寄附いただきました。誠にありがとうございます。
【香典返し】

地区名	世帯主	故人
平国上	野崎 辰喜	チズコ
日 添	竹田 信一	ミエコ
内 野	豊田 賢造	ユキノ
川 内	下川 ハツ子	政志
丸 岡	黒田 正広	史玖
竹 中	本山 勝三	ツネ

以上の方々から香典返しとして金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数 (平成14年12月1日現在)

人口総数	5,897 (-10)
(男)	2,821 (-3)
(女)	3,076 (-7)
世帯数	1,995 (+2)

年始の営業のご案内

グリーンゲート	1月2日~
温泉四季彩	1月2日~
美術館モノレール	1月2日~
美術館展示室	1月4日~

へんしゅう後記

今月は大掃除のため、実家のある熊本市と津奈木町を行ったり来たりしていました。みなさんはどのような年末をお過ごしでしょうか? (Tommy)

宮崎静夫画伯が 絵画2点を寄贈

11月26日、熊本県植木町在住の画家、宮崎静夫さんから、宮崎さん自身が描いた油彩画1点と境野一之さんの水彩画1点が寄贈されました。宮崎さんは15歳で満蒙少年義勇軍に志願し満州へ渡り、シベリア抑留を経て帰郷、海老原喜之助に師事しました。その後、自らの過酷な戦争体験や心の残像をモチーフにした絵を描き続け、高い評価を受けており、つなぎ美術館にも油彩画と水彩画4点が収蔵されています。今回寄贈を受けた宮崎さんの作品「冬」は有刺鉄線と鴨の亡骸を描いたもの。境野一之の作品「鞆の港」は境野さんと親交のあった宮崎さんが生前の境野さんから譲り受けたもので、今回の寄贈によりつなぎ美術館のコレクションがさらに充実しました。



▲寄贈された油彩画「冬」(宮崎静夫作)

保育園児が異文化体験

11月22日、津奈木保育園の4・5歳児が、つなぎ美術館の企画展「タイ山岳民族の衣裳と暮らし」を訪れ、異文化を体験しました。山岳民族の衣裳を着たり、楽器を鳴らしたりと、日本とは違う文化に触れた園児たちは少々興奮気味。色々な質問も飛び出し、楽しい異文化体験となりました。



▲ヤオ族の楽器を鳴らす園児たち

楽しい子供の美術展 開催中!

各コンクールで優秀な成績をおさめた子どもたちの作品が世界21カ国から集まります。
期 間: 1月28日まで
場 所: つなぎ美術館 展示室
観覧料: 無料



▲モーターサイクリスト (イタリア)

西川町長が語る 津奈木の未来!

津奈木町の 将来構想について お聞かせください

1年間熟慮した結果、合併には慎重であるべきと考えていますが、その細かい理由については、新聞紙面や地区ごとの説明会で述べられているので、ここでは省略したいと思います。

合併協議会を設置する住民発議が出ました。これは法律に従って粛々と進めて行きます。今回、これで合併する相手というのがはっきりしましたし、津奈木町の住民の視点から見た場合どうなのかということをよく検討して議会に提案するかどうかを決めたいと思っています。

問題なのは将来合併をして町民が幸せになるという将来像が描けていないという点です。国の財源事情の

問題もはつきりしていません。これはあくまでも予測ですが、現在3218ある市町村が合併により2500ぐらいになると思われます。その中で人口1万人以下の町村を窓口業務だけにするととも言われていますが、これは憲法の自治権に抵触する恐れもあり、多少の権限の縮小はあっても完全に自治権を奪うことはできないと考えています。

借金については一般会計と特別会計合わせて約28億円ありますが、町民の税金で払う必要があるのは約11億円で、残りは法律に従って国が財源保証をしているので町民の税金で払う必要はありません。

平成16年度に開業する新幹線水俣駅も津奈木町にとっては大変有益な駅となりますし、また普通財産を10

億以上持っているのです、いつでも返すことは可能です。津奈木町は町民ひとりあたり28万円の貯金を持っている。借金の方は一人当たり50万円ということになります。7割近くは国が返済することになるので、財政的には厳しい中にも耐えられると思います。また、借金は減少傾向にあります。したがって公共工事についても取捨選択をして町民の負担に配慮していくことはある程度は可能ではないかと思えます。

問題は交付金が減らされるということ。経済が上向きになれば交付金も増やされますが、今はそれは望めない。職員の定数や給与を減らすという方向で検討をしています。

税収としては新幹線の固定資産税が将来的には約1億円以上見込めます。さらに新幹線効果で企業の営業所などができるとすれば固定資産税や法人税も入ってきます。

基本的には水俣市が発展しなければ津奈木町の発展はありません。両者は一連托生の経済圏という地理的



要素を持っていますから、チツソを初め水俣市の企業群の発展に対しては津奈木町としても最大限の協力をして行かなければなりません。本町の場合は雇用につながる企業誘致は難しいと思いますから、互助精神など田舎が持っている特有の地域文化などを大切にしながらきめ細やかな行政をやっていくたいと思っています。子どもやお年寄りも安心して住める空間や、農林漁業を中心とした経済活動、あるいは水俣市に勤務するサラリーマンなど人間と自然を大切に町づくりをやっていくたいと思っています。

三井物産が事務局となっている市町村の集団があります。これは北海道から九州まで50数カ所の特徴ある町づくりをしようとする市町村が集まって、グローバリゼーションに流されない、地域文化を大切にしたいという思いで、グローバリゼーションを重視した町づくりを行っていくというものです。そして、ゆつくり田舎で過ごしたいという人たちが受け入れながら我々も生活を楽しめる、そういった町づくりをやりたいと考えています。

※グローバリゼーション
政治、経済、文化などが国境を超えて世界的なものになる動き

新幹線と並行在来線 について お聞かせください

平成16年に営業を開始する新幹線は我々には大変期待するものがあります。津奈木町は温泉センターやグリーンゲイト、美術館などの観光施設を持っています。熊本や福岡からは非常に近い位置にあります。したがって高速交通体系が整うことによって、このような施設も生きてくるであろうし、また人が流れてくることによって、色々な商業あるいは事業などの展開が可能になってきます。本町は新幹線駅の近い所に土地を持っていきます。したがってこれに期待するものは大変大きいものがあります。

並行在来線については、通院、通学など弱者のために不可欠な交通機関と考えています。鹿児島県と熊本県が中心となって、沿線自治体もこれに投資をして共同経営をやりま。この場合の割合は前者が85パーセント、後者が15パーセントとなります。沿線自治体は各自自治体の人口比率と新幹

線効果があるかどうかによって負担額を決めます。

第3セクターの利点として、地域の実情に合ったダイヤをつくることによりもっと便利になるのではないかという点があげられます。しかし、昇降客と人口の問題からして、採算ベースにのせるのは難しいので、やはり沿線の各市町村が、外部からの流入人口を増やす仕組みをつくる必要があると思います。そのためには観光やイベント、食物、グリーンツーリズムなど、都会の人が日帰りでも来たいような町づくりをしなければならぬと思います。県は10年間は黒字になると予測していますが、その後は沿線市町村の努力次第といわれています。

地方における 情報収集機能について お聞かせください

21世紀はいかに効率よく情報を収集するかということが重要になってきます。世の中には多くの情報が氾濫しており、その中から必要な情報を行政が収集し、住民に発信していくという

ことが大切なのではないでしょうか。国や世界の動きに、津奈木町がどのようにかかわっているかという情報を提供して行きます。今はインターネットなどの普及により世界中をさまざまな情報が飛び交っています。しかし、この町にとって有益な情報とは何なのかというのを行政が早くキャッチして、住民に知らせる機能も充実させていかなければならないでしょう。住民の方々は、津奈木町が置かれている地理的な問題、経済的な問題、人口構成の問題、あるいは何が主たる産業かと言ったものを念頭に置きながら、その情報を取捨選択していくことが必要だと思えます。また、広報誌の重要性もさらに増してくると思うのでなるべく読んでいただき、町の動きなどを把握していただきたいと思います。

少子化対策について お聞かせください

少子高齢化が進んでいますが、少子化の方がさらに進んでいます。今は、男女共同参画型社会時代となり、

夫婦で勤めるというのが主流となっています。この場合、子育てで一番問題なのは、両親が働いている時間、子供の面倒を誰がしてくれるのかということです。昔はおじいさんおばあさんが面倒を見てくれましたが、今は夫婦二人だけのところが多くなっています。したがって安心して共働きができるように保育園、幼稚園の充実を図っていかなければなりません。おじいさんおばあさんは子育てに関するさまざまな知恵を持っており、孫を育てるとしてもひとつの大きな役割となってきたのではないのでしょうか。また、おじいさんおばあさんがいると、子供が両親から怒られたときの逃げ場にもなり、精神的に余裕も出てきます。

現在、保育園でも3人のおばあちゃん保育士さんに来ていただいています。若い保育士さんとは違う魅力があり、非常に好評です。また、おばあちゃん保育士さん自身も、大変だけどもやり甲斐があり、楽しく仕事をやっていると聞いています。高齢者雇用ということと合

わせて考えると、これは制度的にやっていくべきだと思っています。子供たちのためには、地方にあってもできるだけ優れた良いものに触れる機会をつくってやるのが大切だと考えています。ヨーロッパの美術館では大人以上に小中学生の姿を目にします。小さい頃から本物に触れ、感性を磨く機会を与えてやることは子供のさまざまな可能性を引き出すことにもつながります。

明日の津奈木を担っていくであろう子供たちのためにも我々大人ができることをもう一度考えてみなければなりません。津奈木町は施設は整っている。美術館で絵画に親しみ、文化センターで音楽を聴くなど、学校では教えられないものを学んで欲しいと思っています。教育はすぐに結果が見えるものではありませんが、将来的に必ず良い結果につながるものと信じています。

2002 今年の 主な出来事



2002年を振り返って、本町の毎月の主なニュースを取り上げてみました。

1月 熊日三太郎駅伝中学の部で各選手が健闘

恒例の三太郎駅伝で津々木護くん、堀田大樹くん、藤原恵美さんが区間トップでたすきを渡すなど健闘。単独チームで堂々の3位となりました。

2月 つなぎ美術館がアートポリス推進賞受賞

建築文化等の向上を図るため、熊本県が優れた建造物に贈っている「アートポリス推進賞受賞」をつなぎ美術館が受賞しました。

3月 街路灯と散策案内板を設置

町内各施設の利用と観光客の増加を図るため、街路灯と散策案内板が設置されました。また、干拓周辺の桜の養生や花壇づくりも行われました。

4月 中尾地区に新大手橋完成

総事業費4530万円をかけて平成13年12月から工事を進めていた中尾地区の大手橋が完成しました。

5月 九州新幹線鹿児島ルート浜崎トンネル貫通

平成16年3月に開業予定の九州新幹線鹿児島ルート八代・西鹿児島間で最後のトンネルとなっていた浜崎トンネルが貫通しました。

6月 水俣市・芦北郡各町対抗陸上競技大会総合成績3位

水俣市ひばりヶ丘運動場で水俣市・芦北郡各町対抗陸上競技大会が開かれ、総合成績は3位という結果になりました。しかし、個人では11人の選手が優勝を果たしました。

7月 小中学生対象の新幹線ウォーク開催

小中学生を対象にした新幹線ウォークが行われ、本町の小中学生が午前と午後の部に別れ、町内の新幹線建設現場を歩きました。

8月 野球大会・競舟大会大泊地区2年連続ダブル優勝

昨年夏、野球大会と競舟大会の両大会優勝というダブル優勝を果たした大泊地区が、今年も両大会で優勝を飾り、2年連続ダブル優勝の快挙を成し遂げました。

9月 長寿を祝い敬老会開催

70歳以上のお年寄り1325人を対象に、津奈木・赤崎・平国で長寿を祝う恒例の敬老会が開かれました。

10月 一般向け新幹線ウォーク開催

一般の方を対象にした新幹線ウォークが開催され、雨天にもかかわらず、1630人が津奈木・水俣間の新幹線工事現場を歩きました。

11月 恒例クロスカントリー大会開催

恒例ふれあい祭りの人気イベントクロスカントリー大会が開かれ、町内外から500人あまりが参加し、スポーツの秋を満喫しました

防犯ベルで 安全確保

12月

12月6日、役場2階会議室で防犯ブザーの贈呈式が行われ、町内小中学校の児童・生徒代表3人が西川町長から防犯ブザーを受け取りました。「これからはいつも防犯ブザーを持ち歩くようにし、不審者には気を付けるようにします」と生徒代表が御礼の言葉を述べたあと、防犯協会職員によるブザーの取り扱い説明を真剣に聞いていました。



▲西川町長から贈呈を受ける小中学校児童・生徒代表

技能五輪で銅賞授賞



11月17日から20日まで、熊本で開かれた第40回技能五輪全国大会「技能五輪くまもと2002」美容部門で本町赤

崎地区の伊藤章史さん(21)が見事に銅賞を受賞しました。技能五輪は各分野で働く若者の技能水準を高めることなどを目的に毎年開かれているもの。機械系、電子系、金属系、建設・建築系、サービス・ファッション系の34競技でその技術の高さを競い合いました。

伊藤さんは高校を卒業後、熊本市内の美容院に就職、国家試験にも合格し、美容師として日夜センスと技術を磨いています。同大会の2カ月前からは仕事が終わった後、ほぼ毎日深夜まで練習に励んだとのこと。実家で美容師として働く母親の姿を見て育ち、小さい頃から美容師になるつもりだったという伊藤さん、「将来は津奈木町で店を開きたい」と話していました。



の女子児童・生徒に行き渡るように昨年からの3カ年の計画で行われています。



▲防犯ベル 中学生用(左)と小学生用(右)



▲肥後ちゃんかけ伝統の技を披露

グリーン ゲイト イベント 大盛況!

12月7日・8日の2日間、グリーンゲイトでデコボンフェアなどのイベントが開かれました。初日はあいにくの雨模様となり、いまいひとつの人出でしたが、2日目は天候も回復し、デコボンフェアや農産物の直売会に町外からの観光客なども訪れ大いに賑わいました。また、グリーンゲイト前の広場では肥後ちゃんかけ保存会の会員による、伝統的なコマの技が披露され、イベントを盛り上げました。

エレク トーン の音色が 津奈木に響く

12月21日、文化センターでクリスマスエレクトーンコンサートが開かれ、エレクトーンの澄んだ音色が聴衆を魅了しました。これは、一昨年寄贈のあったエレクトーンを活用して本格的なコンサートを開こうと津奈木町青年団が主催したもの。奏者に清本ゆりえさん(八代市在住)を招き、お馴染みのクリスマスソングなど約20曲が演奏されました。来場者全員にクリスマスプレゼントが贈られ、演奏の合間にビンゴゲームが行われるなど楽しいコンサートとなりました。

三種混合
予防接種を
実施します

三種混合（百日せき・ジ
フテリア・破傷風）予防接
種を実施します。

日時

平成15年1月9日（木）
午後1時から2時まで受付
予約は12時から

場所 改善センター

対象児

平成12年1月1日から
平成14年6月30日までの出
生児

※受診時は、母子健康手帳
及び印鑑を必ずご持参下さ
い。

問い合わせ先

ほけん課保健係
☎78-3111（114）

がん検診の
結果について
お知らせします

平成14年度のがん検診、
子宮がん検診、乳がん検診
を受けた方の結果が分かり
ました。精密検査が必要な
方のみに通知を出しました。
連絡が無かった方は今回の
検診では特に異常は見られ
ませんでした。

問い合わせ先

ほけん課保健係
☎78-3111（114）

津奈木町幼稚園
園児を
募集します

平成15年度津奈木町幼稚
園園児を次のとおり募集し
ます。

募集人員

◎3歳児 40名
平成11年4月2日から
平成12年4月1日までの
出生児

◎4歳児 40名

平成10年4月2日から
平成11年4月1日までの
出生児

◎5歳児 40名

平成9年4月2日から
平成10年4月1日までの
出生児

※平成15年度も満3歳児
の入園ができます。（2
歳児が誕生日をむかえ
3歳になって途中入園
する場合）

入園資格

平成15年4月1日現在
で右に該当し、津奈木町
に住所を有する者

申込期間

平成15年1月3日まで次
の項目を重点目標に年末年
始の全国事故防止運動を
実施しています。事故防止に
ご協力ください。

全国事故防止
運動実施中

◎高齢者の事故防止
◎飲酒運転の根絶
◎シートベルトとチャイル
ドシートの着用徹底

問い合わせ先

総務課総務係
☎78-3111（215）

反射材で夜間の
交通事故被害を
防ぎましょう

老人クラブ連合会では、
高齢者の交通事故防止のた
め、反射材の着用を推進し
ています。反射材付蛍光チ
ヨッキの購入を希望される
方は事務局までお問い合わせ
ください。

問い合わせ先

老人クラブ連合会事務局
（社会福祉協議会内）
☎61-20940

金融機関から
お知らせです

法律の改定により、全金
融機関では、平成15年1月
6日から、新規預入や20
0万円を超えるお預け、お
支払いなどにつき、ご本人
を確認できる書類（運転免
許証、健康保険証など）の
ご提示が必要となりますの
で、ご協力くださいますよ
う、お願いします。

問い合わせ先

津奈木郵便局
☎78-2042

犬と人が共存で
きる環境づくり
にご協力を

犬を飼っている方は次の
点に注意し、犬と人が共存
できる快適な生活環境の確
保にご協力ください。

- ◎各市町村が実施する狂犬
病予防のための登録・注
射を受けて、鑑札及び注
射済票をつけてください。
- ◎放し飼いにせず、散歩中
でも引き綱を用いてくだ
さい。
- ◎猫犬は必要な訓練を十分
に行ったうえで使用して
ください。

給与所得者の
確定申告
について

給与所得者でも次の方は
確定申告が必要です。

- ◎給与の収入が2000万
円を超える方。
- ◎給与所得や退職所得以外
の各種所得の金額の合計
が20万円を超える方。
- ◎2力所以上から給与を受
けている方

問い合わせ先
税務課住民税係
☎78-3111（122）

ダイオキシン対策が
取られていない
焼却炉は使用できません

平成14年12月1日から廃棄物処理法並びにダイオキシン類対策特別措置法の適用が始まります。今まで使用されていた事業所の焼却炉や家庭の簡易焼却炉によるゴミの焼却はできなくなります。状況によっては罰則の適用もありますので十分にご注意ください。

また、ゴミの野焼き行為は法律で禁止されています（例外措置があります）。安易にゴミを焼却し、周辺住民のみなさんに迷惑をかけないよう、適正な処理に努めましょう。

焼却炉の構造基準（「廃棄物処理法施行規則」抜粋）

- 次の条件を満たす焼却炉でなければゴミを焼却することはできません。
- ◎空気の入入口および煙突の先端以外に焼却炉内と外気が接しないこと。
- ◎ゴミの投入口が二段階になっていて、外扉を閉めた状態（外気と遮断した状態）で、焼却物を焼却炉内に投入できる構造になっていること。
- ◎摂氏800度以上でゴミを焼却できること。
- ◎焼却中の焼却炉内の燃焼ガスの温度を測定するための装置がついていること。
- ◎燃焼ガスの温度を保つための助燃装置が設けられていること。

◆問い合わせ先 町民課環境係 ☎78-3111（112）

保険に関する
出張説明会を
行います

介護保険・国民健康保険
についての疑問・質問に担
当者が自宅や集会場に向
いてお答えし、意見交換を
を行う「出張、介護保険
係・国民健康保険係」を
実施します。これは、先に行
われたワークショップで発
表された意見を実現したも
のです。

対象グループ

本町に居住する5人以上
のグループ

内容

介護保険、国民健康保険
制度の概要と状況及び各
保険料の算定方法につい
て60分程度の説明と意見
交換

申込方法

電話にて受付いたします。
受付後、担当者が日程調
整を行い申込代表者に連
絡いたします。

申込み・問い合わせ先

ほけん課介護保険係
☎78-3111（127）

平成14年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

問い合わせ先

企画課地域振興係 ☎78-3111（223）

製造事業所の
皆様へ
統計調査に
ご協力ください

ください。

◎自宅でも玄関など人の通
路となる場所では飼わな
いようにしましょう。特
にワイヤーなどを長く用
いたランニングチェーン
方式には注意してください。
◎糞は飼い主が責任をもつ
て処理してください。
◎咬傷事故が発生したら速
やかに保健所に届け、当
該犬が狂犬病にかかって
いないかどうかを最寄りの
獣医師に診断してもら
ってください。

問い合わせ先

水保保健所
☎63-4104